



News Release

2024年2月13日
一般社団法人 日本電機工業会(JEMA)

「白物家電におけるサーキュラーエコノミーグローバル調査」 報告書発行

(本報告書は、弊工業会会員企業のみ販売対象となります。)

一般社団法人 日本電機工業会では、毎年、白物家電に関する調査事業を行い、報告書に取りまとめております。

今年度は「白物家電におけるサーキュラーエコノミーグローバル調査」と題した家電調査事業を実施致しました。

地球規模での気候変動・環境問題に対処するため、様々な分野で『カーボンニュートラル2050』宣言等の実質的な目標を掲げた取組みが行われています。今後、更なる地球温暖化の深刻化が予測されるなか、サーキュラーエコノミー(CE)に関する動きが、欧州を中心とした環境先進国を中心に活発化しています。資源の採掘・生産・消費・廃棄といった「直線型経済モデル」から、あらゆる段階で資源の循環的な利用を図り、環境に配慮しつつ同時に利便性を維持するという考え方です。既に欧州を中心とした環境先進国を中心に推進されており、各国の政策面でも反映されつつあります。

今回、三菱総合研究所(MRI)に委託し、CE の国内外政策動向の調査や消費者アンケート、有識者ヒアリングを実施し、それらの調査結果から、今後の日系メーカーが取り組む白物家電ビジネスの方向性を整理し、調査報告書にまとめ発行致しましたのでご案内いたします。

1. 調査報告書内容

別添の「概要版」をご覧下さい。

2. 報告書 目次

第1章 CE の概念と進められている背景

- 1-1. CE の概念: サーキュラーエコノミー(CE)とは
- 1-2. CE の背景: なぜ CE が提唱されたか

第2章 家電業界における CE の拡大のインパクト

- 2-1. グローバルな CE 政策の拡大による影響
- 2-2. 新たな消費形態による影響

第3章 CEへの消費者ニーズと実際の取組みの事例

- 3-1. CEの3つの取組み領域と8つの対応パターンについて
- 3-2. A:ユーザーの長期使用の領域の状況
- 3-3. B:リコマースの領域の状況
- 3-4. C:資源循環の高度化の領域の状況

第4章 白物家電のCEに関して取組むべき方向性

- 4-1. 社会として求められる白物家電のCEの取組みの全体像
- 4-2. (追加考察1) 修理/メンテナンス
- 4-3. (追加考察2) リファービッシュ

参考資料編

○報告書販売のご案内（本報告書は、弊工業会会員企業のみ販売対象となります。）

- ・報告書の販売形態は「PDF」のみです。
- ・報告書の販売価格は以下の通りです。

	販売価格(消費税込)
JEMA会員(正会員・賛助会員)	13,000円

- ・購入される場合は2月19日以降、当会ウェブサイト(<http://www.jema-net.or.jp/>)の「刊行物コーナー」をご利用下さい。

以上

本リリースに関するお問合せ先
担当 家電部 企画業務課
TEL 03-3556-5887 FAX 03-3556-5891